

山村浩二

の野心的初長編『幾多の北』、ついに

凱旋公開! 第75回米アカデミー賞[®]の短編アニメーション部門にノミネートされた『頭山』(2002)を始め、これまでに発表して

また、2022年の5月にアニメーション祭[®]130を越える賞を受賞、世界四大アニメーション映画祭の全てで

アニメーション作家・山村浩二。その山村が満を持して挑んだ初長編『幾多の北』もまた、

1 『ミニニポッケの大きな庭で』(幸洋子監督・山村浩二プロデュース 2022 7分)
 観察、記録、実験しながら日々を訪いた、いとをかしアニメーション詩。
 NHK Eテレの番組「シャキーン!」の番組内アニメーションも手掛ける幸洋子(ゆき・ようこ)が、自身の日記を落書きのように大胆にアニメート。
 自由律俳句のようなテキストとhonninmanによる過激な音楽、サラウンドの嵐。
 アニメーションってこんなに自由なんだ!と開いた口が塞がらない衝撃作。

この世界を揺るがす最新作がプロデュースして生まれ、北にも言える傑作群を一挙公開! さらに自身が監督、あんなに若い才能を揃えた機会です。短編三作品も同時上映。現代アニメーションの絶頂に体験出来る。一般劇場で公開!

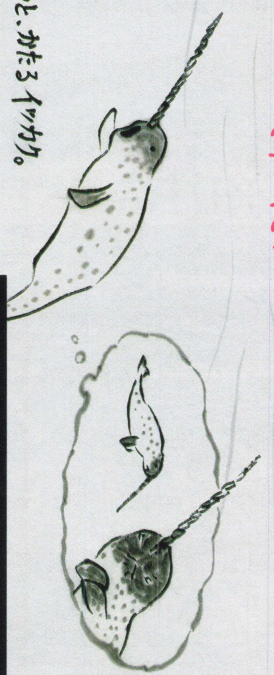
『幾多の北』と三つの短編 90分 / 4K制作 / 5.1ch
 公式HP: www.wowowplus.jp/cinefil/ikutanokita.html
 公式Twitter: @wowptheater
 配給: 株式会社WOWOWプラス
 Au Praxinoscope (オーブラクシノスコープ)
 配給協力: 株式会社チャイルド・フィルム
 ミニニポッケの大きな庭で ©2022 YUKI Yoko / Au Praxinoscope
 ネットワークアーツ ©2021 Yamamura Animation
 頭山 ©2021 YANO Hironari / Au Praxinoscope
 幾多の北 ©2021 Yamamura Animation Miyu Productions



4 『幾多の北』(山村浩二監督 2021 64分)
 ナレーションやセリフもなく、画面に現れるテキストと連続に動く絵、そして音楽や効果音が巧みにミックスされたサウンドに包まれながら「体験」するアニメーション。
 音楽を聴くように、展覧会の絵を眺めるように、流は緩く、旧ノ連のタルコフスキや、ハンガリーのタル・ベー・ラなど、ヨーロッパの歴史映画作家の時間の流れをも思わせる、堂々たる大作。ポスト3.11、コロナ禍とも共感し、作品に身をゆだねるうちに、観る者それぞれが「北」が立ち上がる。

3 『骨噛み』(矢野はなみ監督・山村浩二プロデュース 2021 10分)
 父親のお葬式で、少女は父と過ごした最後の夏を思い出す。光の粒子のようにまたたく点描のレイヤーが映し出す、日本のとある小さな島でのいとなみ。
 有頂天のPVやアニメ「TRIGUN STAMPEDE」のエンディングアニメーションも手掛ける矢野はなみが、2年の歳月を費やして紙の表にも裏にも色彩を打ち続け、自身の過去と向き合った一作。
 その余韻は今も世界中を震わせている。

Narwhal narrates narrow point of view.
 こころがせまいと、かたじけなく。
 Narwhal narrates narrow point of view.



2 『ホッキョクグマアツこくひま』(山村浩二監督 2021 7分)
 アツこくひまホッキョクグマは、広い海で様々な海獣たちと出会う。日本語と英語の言葉遊びで、絵巻物風に描く「海獣人類学」。楽しい音楽と歌に合わせて、かわいい「海獣の動物たち」が踊る。



4.22(土)よりあなたの「北」を探す旅。

当日一般 1,800円 / 会員 1,500円 / 大専・シニア 1,200円 / 高校生以下 800円

横浜 R16 長者町5丁目交差点沿

シネマリン

045-341-3180
www.cinamarine.co.jp

旅。す探を「北」のた存ぬ
あわ坂れ生まれ方が生
ありよりが心のでそして
目が、耳が、そして



山村浩二 presents

いくたきた 『幾多の北』 三つの短編

共同配給
WOWOW PLUS INC.
Au Praxinoscope

配給協力
C&W
DISTRIBUTION

『幾多の北』
オタリ国際
アニメーション映画祭
長編グランプリ

アヌシー国際
アニメーション映画祭
コントロールシヤンクリスタル
受賞記念

上映作品 (合計90分) すべて4K制作/5.1ch

- 『ミニミニポケットの
大きな庭で』
(2021) 7分 / 監督: 幸洋子
- 『ホッキョクグマ
すごくひま』
(2021) 7分 / 監督: 山村浩二
- 『骨噛み』
(2021) 10分 / 監督: 矢野ほなみ
- 『幾多の北』
(2021) 64分 / 監督: 山村浩二
Myra Productions

日本を代表するアニメーション作家・山村浩二が経営した初長編と最新短編として彼がプロデュースした新進気鋭の作家2人の傑作。世界中の映画祭へ合計50もの賞に輝く4作品、一挙に国内初公開。